第３学年通信
博文約礼（第２号）
令和３年５月１０日発行
福岡県立山門高等学校
第三学年主任　本園　明宏

入学式や新入生歓迎行事等、４月が慌ただしく過ぎていき、５月になりました。部活動では最後の大会を迎える等、３年生は大きな節目を迎えています。そして２年越しの大運動会も、開催までいよいよあと一月となりました。現在リーダー達を中心に、部活動や勉強と両立させながら準備に励んでいます。生徒たちも２年越しの大運動会の重みを自覚しており、山門の大運動会の歴史を繋げようと必死になって取り組んでおります。今年の大運動会のテーマは「燁（ゆう）」。燃えるように輝くという意味の漢字であり、生徒全員が大運動会で闘志を燃やすという思いを込めています。生徒たちの大運動会に向けて、我々も全力でサポートしていきたいと思います。

（第3学年主任　本園　明宏）

赤ブロックリーダー挨拶

僕はブロック長としてブロック内の士気を鼓舞し統率することはもちろんのこと、勝つことにもとことん貪欲でありたいと思っています。赤ブロックは前回の大運動会で20年ぶりの総合優勝を果たしているので、この良い流れのまま二連覇をつかみ取りたいと思っています。大運動会を経験しているのは3年生しかいない状況で、とても大変なことばかりかもしれませんが、赤ブロック全体で協力し合って頑張りましょう。よろしくお願いします！　（ブロック長　坂田　響）

今年の大運動会は、例年と違い、コロナ対策によって、色々と制限されたものになります。そんな中でも僕は、全員をやる気にするために応援団長として、以下の2つを守ります。一つ目は、全員に積極的に声をかけて鼓舞することです。二つ目は、応援団として、誰にも負けないくらい声を出すことです。この以上の二つを守って、赤ブロックの総合優勝に近づけるように精一杯頑張ります。（応援団長　江上　碧）

自分は今年の大運動会をみんなが楽しいと思うものにしたいです。昨年は新型コロナウイルスの影響で大運動会は中止になり、高校で3回しかない大運動会のうちの1回をできなかったので、その分も合わせて今年の大運動会を楽しみたいです。全学年で行われる学校行事はほとんどなくて、1・2年生とうまく連携をとることは難しいことかもしれませんが、3年生のみんなが中心となり、全校生徒が楽しめるような大運動会を作り上げましょう。みんなで協力して山門高校を盛り上げましょう。

（副ブロック長　樽見　潤帥）

私はチアリーダー長として人前にいる時は常に笑顔を忘れないようにしたいと思っています。私の思うチアは、明るい！元気！等の印象があります。今はマスクで顔が隠れがちで暗いイメージになりがちですが、マスク越しでも伝わる精一杯の笑顔で赤ブロック全体を応援します。そしてチア10人をまとめることも私の役割だと思っています。1人でも欠けたら成功できません。先輩後輩の壁を越え、チア同士高め合える雰囲気を作れるように頑張ります。また、全体のリーダーでもあるので、ブロック全体を一つにまとめることも頑張ります。人前で話す機会もあまりなく、全体をまとめる経験は初めてでうまくいかないこともあるかと思いますが、自分らしく工夫して成功できるようにします。全員が悔いなく笑顔で一生の思い出に残る大運動会にできるよう、そして2連覇を目指せるよう最後まで頑張ります。

（チアリーダー長　鮎川　綾乃）

私がリーダーになろうと思ったきっかけは、1年生の時の大運動会で先輩達に憧れたからです。優しく、時には厳しい熱心な先輩方の姿を見て、私も赤ブロックのために全力を尽くしたいと思いました。信頼されるリーダーになるために、常に周りを見て、リーダーらしい行動を心がけたいです。また、赤ブロックの全員がやってよかった、楽しかったと思えるような大運動会にすることはもちろん、優勝という目標に向かって気持ちを一つにできる雰囲気をリーダーとして作っていきたいです。どんなときでも笑顔を忘れず頑張ります。赤ブロックのみなさん、2連覇目指して一緒に頑張りましょう！　（副ブロック長　宮﨑　晏花）

僕は応援合戦を応援団やチアだけでなく、ブロックの皆一人一人が輝けるようなものにしたいと思っています。また、赤ブロックの団結力を見せつけられるように頑張ります。僕だけではいろいろ足りない部分もあると思うので、赤ブロックのリーダーや役員たち、また青ブロックや黄ブロックともお互いに協力しあって、共に頑張りたいと思います。そして、このような状況のため制限されることがたくさんあると思いますが、自分達がやれるだけのことを精一杯出し切って、去年行えなかった分も全力で楽しみたいと思います。

（企画長　堤　竜哉）

青ブロックリーダー挨拶

去年は新型コロナウイルスの影響で大運動会が中止となってしまい、卒業した先輩方も含め、私たち3年生もとても悔しい思いをしました。2年ぶりの大運動会で何も引き継ぎがないまま私たちはリーダーとなり、これから大変なことや苦しいことがたくさんあると思いますが、ブロックリーダーたちや皆と乗り越えていきます。そして、最高の大運動会を創り上げられるよう全身全霊で取り組み、今年こそは青ブロックを優勝へと導いてみせます。

（ブロック長　森　こころ）

青ブロックは前回の大運動会で応援合戦の部で優勝を取れなかったので、今年は必ず優勝を勝ち取りたいと思っています。少し難しいかもしれませんが、色々と工夫を加えて迫力のある演舞を計画していますので、楽しみにしていてください。また、総合優勝もできるように青ブロック全員で練習から本気でかつ楽しんで取り組めるようにしていきたいです。そして、青ブロック全員で良い大運動会にしましょう。　（応援団長　今村　真之助）

僕は、去年は大運動会が中止になってできなかった分、今年の大運動会を2年分楽しめるようなものにしたいと思っています。今年の大運動会は新型コロナウイルス感染防止の面で、たくさんの制限があって、新しい形でのものになって難しいものになると思います。でも、僕たちリーダーが精一杯引っ張って、最高の大運動会を作り上げたいと思います。僕は、人前に立つことがあまり得意ではないですが、精一杯頑張って、みんなに迷惑をかけないように頑張ります。　（副ブロック長　赤瀬　和弥）

私はみんなの前に立って指示したり、教えたりすることは少ないと思います。でも、リーダーとしてブロック全体を見て常に先を見て行動します。私はリーダーとして多くの経験を今までしてこなかったので、どうすればいいか分からないことばかりだと思っていますが、自分なりに考えて、大運動会が終わったときに少しでも成長して変わった自分であれるようにしたいです。そして、全力で楽しんで良かったと思える大運動会にしたいです。

（チアリーダー長　野田　結来）

私は、みんなの高校生活で一番の思い出となるように頑張っていきたいです。去年は何一つ行事ができなくて、今も色々と大変な時ですが、去年の分までいつもの二倍、三倍の力を出してみんなで頑張りたいです。大運動会ですから勝敗はありますが、みんなが笑顔で終われて、「やってよかった！！」と言えるような大運動会にしたいです。3年生全員で最高の思い出を作って成功させたいです。高校3年生最後の大運動会、みんなで頑張ろう！！　（副ブロック長　廣松　紗樹子）

昨年は、大運動会ができませんでした。コロナ禍で様々な行事がなくなりました。しかし、今年は一昨年と同じようにはできませんが、大運動会そのものはできることになったので、全力で楽しみたいです。当たり前のことができなくなって、当たり前の大切さを感じました。大運動会は、3年生にとって大きな行事のラストチャンスです。わからない事や上手くいかない事もたくさんあると思いますが、やるからには自分にできることは精一杯頑張ります。一人一人の協力がとても大切です。健康第一で、みんなが楽しかったと思えるような大運動会をみんなで創り上げましょう。

（企画長　田中　美悠）

黄ブロックリーダー挨拶

今年の大運動会は、1・2年生にとって初めての大運動会であり、期待の裏には大きな不安もあると思います。しかし自分は、ブロック全員が全力で楽しむことができるように引っ張り、支えていきます。ただ、自分だけの力では達成できない目標です。そこで頼れるブロックリーダーと協力し、黄ブロック全体が楽しめる雰囲気づくりをしていきます。そして、本番で優勝を争う他ブロックとは、良きライバルとして切磋琢磨し、よりよい大運動会を作り上げていきます。最後に黄ブロック全員の笑顔が見られるよう頑張ります。

（ブロック長　牛島　大翔）

今年の大運動会は、色んな思いが詰まった、とても特別なものとなります。昨年、コロナウイルスの影響でなくなってしまって、1度しか経験したことのない状態で、本当に1・2年生を引っ張って成功させることができるのかといった不安や、こんなご時世の中でも自分達3年生最後の大運動会を開催できる喜び等、本当に口では言い表せないほどの色んな思いがあります。大運動会を、自分達の演舞で大いに盛り上げ、新しい山門・強い山門を表現します。

（応援団長　田中　英輝）

今回の大運動会は、今までの大運動会でやっていた事をできなくなってしまったかもしれませんが、その分今まで誰もやったことのない新しい山門の大運動会を作り上げることができると思います。ゼロからのスタートだからこそ自分達3年生独自の色を出すことができるので、私は全力でみなさんをサポートします。まずは、3年生全員が一つになり、次に山門生全員を大運動会の大波にのみ込めるよう頑張ります。二年分の思いを込めて最高の大運動会にしましょう。よろしくお願いします。

（副ブロック長　原　優人）

私はチアリーダー長として応援合戦はもちろん、他のところでも引っ張っていけるようなリーダーになりたいです。一昨年度の大運動会では黄ブロックは応援合戦の部門で優勝できなかったので、今年は応援合戦優勝そして総合優勝を目指して頑張ります。

チアではコロナを吹き飛ばせるくらい明るい笑顔と元気な踊りをしたいです。踊っているチアの生徒だけでなく、見ている人も楽しめて笑顔になれるような踊りを届けられるように、精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。　（チアリーダー長　谷内　柚奈）

私の思いは、二つあります。一つ目は、全校生徒揃って大運動会を行うことです。このご時世でいつコロナにかかってもおかしくありません。ですが、皆でしっかりと感染対策をして、最高の大運動会を作りたいです。そのため、普段からマスクの着用と手洗いうがいをこまめに行ってほしいと思っています。二つ目は総合優勝をすることです。一昨年ではできなかったので、成し遂げたいです。そのためには、皆さんの力が必要です。リーダー達だけでは足りませんし、新しい案は出てきません。新しい作戦や、新しいアイデア、こうしたほうが良いと思うことは、遠慮せずにどんどん言ってきてほしいと思っています。皆の意見をたくさん取り入れたいので、よろしくお願いします。皆で最高の思い出になるように頑張りましょう。

（副ブロック長　酒井　那帆）

今回の大運動会はコロナ禍で今までとは全く違う新たな形で行われます。企画長として、演舞中のスタンドでのパネルや、競技中の応援すべてを全力で行って、黄ブロックを優勝に導きます。また、リーダーとして全生徒の前に立たせてもらうことに感謝をし、胸を張って堂々とした姿で務めていきたいです。山門高校の全員で、今までで一番、そしてこれからも受け継がれていくような最高の大運動会を作り上げましょう。一人一人が全力を尽くし、一丸となって頑張りましょう。　（企画長　寶珠山　真哉）

ブロック集会

４月６日（火）　始業式の日に２･３年生を集めてブロック集会を行いました。リーダーとして初めてブロックの前に立ち、自分達の決意を語りました。２年越しの運動会に向けて気合は十分です。

ブロック長任命式

４月22日（木）の7限目にブロック長任命式を行いました。例年は体育館で実施しておりましたが、コロナ対策のため校長室で行いました。３人のブロック長が決意を述べ、校長先生から任命書をいただきました。いよいよ始まる大運動会準備に向けて、３人のブロック長の表情も大変引き締まっていました。

ミニ運動会

昨年度末の3月18日（木）、旧2年生（現3年生）だけでミニ運動会を行いました。6月に控えた2年ぶりの大運動会を成功させるため、生徒会役員とブロックリーダー達が一丸となって企画・運営をしました。2年ぶりの大運動会にはコロナ対策が不可欠であり、コロナ期の大運動会ではどんな競技が可能かを真剣に考え、ミニ運動会で実践してみました。まだまだ再検討すべき競技はたくさんありましたが、そうした課題を生徒会やブロックリーダーが自覚することも今回のミニ運動会の目的であり、大運動会に向けた良い経験となっていました。 なお、ミニ運動会の優勝は青ブロックでした。本番の大運動会での3年生の活躍が楽しみです。

新入生歓迎行事

4月14日（水）に筑後広域公園の体育館とグラウンドをお借りして、新入生歓迎行事を行いました。今年は1年生から3年生までの仲が深まるよう、1年生・2年生・3年生の混合チームでスポーツ大会を行いました。競技はサッカーとバレーボールに分かれ、誰もがスポーツを気軽に楽しめるよう、バレーボールには普通のボールとソフトバレーボールを取り入れました。混合チームが仲良くなれるよう、生徒会は競技前に自己紹介タイムを取り入れる等、運営に様々な工夫を試みていました。3年生は生徒会の「自分たちだけが楽しむのではなく、1年生を楽しませてあげる」というコンセプトのもと、大いに1年生を盛り上げていました。中には、3年生が1人だけしかいないチームもありましたが、1人でも2年生や1年生を盛り上げていました。3年生として成長した姿が随所に見られ、今後の行事に向けても頼もしく感じられた1日でした。

Soccer

Volleyball

エキシビションマッチ

↑バレーボールでは教員チームを結成して、男子の生徒チームと対戦しました！高田教頭先生もピンチサーバーとして活躍しました！

離任式・対面式

4月8日（木）に離任式と対面式（1年生と3年生が初顔合わせをする式）を行いました。離任式ではお世話になった先生方から最後のお言葉をいただきました。どの先生方も山門生への熱い想いが伝わるスピーチでした。

↑吹奏楽部顧問
国語科
旧2年5組副担任
田村　かすみ先生

↑野球部顧問
地歴公民科
旧3年5組副担任
東　龍太朗先生

↑水泳部顧問
保健体育科
旧3年5組担任
木庭　尚子先生

↑お別れの言葉を述べる生徒会長の髙田朱夏さん

↓対面式でも挨拶をした髙田朱夏さん

←対面式の1年生代表挨拶は1年1組の生清楓さん

↑弓道部顧問
理科（化学）
旧2年3組副担任
藤本　忍先生

↑野球部顧問
数学科
旧3年1組担任
中村　健先生

↑弁論放送部・美術部顧問
英語科
旧3年1・2組副担任
松尾　久美子先生

進路講演会～小論文ガイダンス（志望理由書）～

4月13日（火）に進路講演会の一環として小論文ガイダンスを行いました。講師の先生は第一学習社の磨清香（とぎさやか）先生で、志望理由書について詳しくご講演いただきました。志望理由書は学校推薦型選抜や総合型選抜で大学側から求められるのはもちろんのこと、近年では一般選抜でも評価の対象にする大学も出始めました（まだ一部ではありますが）。そうした傾向に合わせ、山門高校の総合的な探究の時間でも現在3年生全員に志望理由書を書かせており、今回の講演会もその足掛かりとなる講演でした。

←謝辞を務めた1組の舩津啓慎君。進行は同じく1組の林大雅君が務めました。

→講師は第一学習社の磨清香（とぎさやか）先生でした。